

# フランキー・ワイルドの 素晴らしい世界

音のない世界で僕は君に出会った  
君の笑顔は僕の音楽になった



**トロント国際映画祭** シティ・アワード受賞  
**ジェン・アート映画祭** 最優秀作品賞受賞  
**レオ・アワード** 最優秀作品賞受賞、音響賞受賞  
**USコメディ芸術祭** 最優秀作品賞受賞、最優秀男役賞受賞  
**8部門ノミネート**  
**英国インディペンデント映画賞** 最優秀プロダクション賞、ミネート  
**カナディアン・コメディ・アワード** 最優秀男役賞受賞  
**バンクーバー批評家協会賞** 最優秀ブリティッシュ・コロンビア映画賞受賞  
 監督・脚本 マイケル・ドース 制作 アラン・ゴプロ&ジェームズ・リチャードソン 撮影 ハラー・ジョー・ホリゴ 音楽 グラハム・マツセイ 音楽スーパーバイザー ロル・ハモンド 出演 ホール・ケイ、ベアトリス・バタルタ、マイク・ウィルモット、ケイト・マコワン  
 特別出演 ヒート・トン、ホール・ワイルド、カール・コックス、ティエエスト、サラ・メイン 原題 It's All Gone Pete Tong イギリス・カナダ 92分 カラー シネマスコープ SRD 協力 アーバンリサーチ 配給 提供 エイベックス・エンタテインメント  
 VERTIGO FILMS in association with TRUE WEST FILMS presents a MICHAEL DOWSE FILM "IT'S ALL GONE PETE TONG" PAUL KAYE, BEATRIZ BATARDA, KATE MACGOWAN, MIKE WILMOT casting director SAM CHANDLEY exec-producers KIM ROBERTS make-up & hair designer TANVA LODGE costume designer ITA MURRAY composer GRAHAM MASSEY  
 music supervisor LOL HAMMOND production designer PAUL BURNS editor STUART CAZZARD director of photography BALAZS DOLYGO associate producer PETE TONG executive producers RUPERT PRESTON, ROD MORGAN producer - canada ELIZABETH VAKE produced by ALLAN HIRSH, JAMES RICHARDSON written and directed by MICHAEL DOWSE  
 original soundtrack recording available on POSITIVA RECORDS featuring music from DEEP WISH, SHAPESHIFTERS & REFLEKT, PLUS THE BETA BAND, BEACH BOYS, DEPECHE MODE and PETE TONG  
 www.frankie-wilde.com

# LOVE IS POWER! 愛さえあれば、やり直せない人生なんて無い! 聴力を失った天才ミュージシャン、フランキー・ワイルドの再生の物語

聴くんじゃない。感じるんだ!

天才ミュージシャンその名はフランキー・ワイルド。イビサのクラブ・シーンをベースにヨーロッパ中を熱狂させる彼を、ある日悲劇が襲う。聴力を失ってしまったのだ。レイヴのうねりから、静寂の世界へ、どん底の日々を経て、読書術を教える女性教師ベネロベと出会った彼は、再生への道を歩き出す。耳は聴こえなくても、サウンドを肌で感じることは出来るのだ。そして遂にフランキー・奇跡の復活GIGが幕を明ける…

楽聖ベートーヴェンの陰に、彼を支えた女性アナがいたように、フランキーはベネロベの愛に包まれて再起する。音楽への情熱と君の笑顔さえあれば、やり直せない人生なんて無い。爆音の彼方で見つけた真実の物語は、音楽ファンのみならず、観る人すべてにパワーを与え、観終ったとき誰もがきっとフランキーを愛さずにいられなくなるはず。フランキー・ワイルド。カッコいいとは、こういうことさ!

全英で話題沸騰! フランキーは実在する!?

トロント映画祭プレミアで観客を興奮と感動に包みシティ・アワードを受賞、その後全英250館、カナダ300館で公開され「フランキー・マニア」が続出した話題作! フランキーを快演するのは「マッチポイント」にも顔を見せている全英の人気俳優ポール・ケイ、ヒロイン・ベネロベに新星ベアトリス・バトルダ、イク、ティエスト、カール・コックス、ビート・トン他、人気DJが実名で多数出演しているのも見どころのひとつ。

監督・脚本は本作が長編二作目のマイケル・ドース。実在する複数のミュージシャンのキャラクターやエピソードにインスパイアされて、限りなくリアルな「フランキー・ワイルド」像を作り出し、公開時「フランキーのモデルは誰だ?」とロンドンのクラブパーたち間で話題となった。

製作は「ヒューマン・トラフィック」(99)のアラン・ニプロと、「ギャングスター・ナンバー1」(00)のジェームズ・リチャードソン。音楽は、ビョークのプロデュース、プライマル・スクリーム、REM、ニューオーダー等とのコラボレーションでも知られるグラハム・マッセイ。エンディングにはビーチ・ボーイズの「グッド・ヴァイブレーション」が使用され、フランキーのモデルの一人でもあるブライアン・ウィルソンへのオマージュが捧げられている。



タイトルにあるように本当に素晴らしい映画だった。  
なんとと言っても、フランキー・ワイルドを演じる  
ポール・ケイと言う俳優の姿にボクは片時も目が離せなかった。  
力強く、偉く、そしてめちゃくちゃファンキーでいとおいしい男だった。  
ポール・ケイはフランキー・ワイルドを自分の物にしたのだっ!  
スゲーぜっ!! ポール・ケイ!! —— 竹中直人(俳優/映画監督)

爆音の中で、まるでベートーヴェンのように精妙に奏でられる  
センシティブで卓越したヒューマンドラマだ! —— タイムズ・オンライン

この映画の中では、音楽はただのサウンドトラックではない。  
音楽は情熱的な愛の言葉なのだ。 —— LAウィークリー

驚くほどエネルギッシュ! マッドなほどファンシー!  
鳴り響くサウンドに乗って、深く心をゆさぶる! —— ザ・サン



監督・脚本:マイケル・ドース/製作:アラン・ニプロ&ジェームズ・リチャードソン/撮影:ハラー・ジュ・ポリゴ/音楽:グラハム・マッセイ/音楽スーパーバイザー:ロル・ハモンド/出演:ポール・ケイ、ベアトリス・バトルダ、マイク・ウィルモット、ケイト・マコワン/特別出演:ビート・トン、ポール・ヴァン・ダイク、カール・コックス、ティエスト、サラ・メイン/原題:It's All Gone Pete Tong  
www.frankie-wilde.com

12・23(土)“愛は爆音を越えて”ロードショー!

特別鑑賞券好評発売中! ¥1,500(税込) 劇場窓口にてお買い求めの方に、特製缶バッジセットをプレゼント!  
\*劇場窓口、プレイガイド、チケットぴあで販売中\*当日:一般 ¥1,800/学生 ¥1,500/中・小・シニア ¥1,000(税込)



渋谷 シネ・アミューズ  
渋谷文化村通り東急本店前フォンティスビル4F  
TEL.03-3496-2888 www.cineamuse.co.jp 各回入替/整理券制